

島田市教育方針
「豊かな心」「確かな学力」
「健康な体」の育成

静岡県教育振興計画
「有徳の人」の育成

川根小の学校理念
ふるさと川根を愛し、ふるさと川根に学び、自らのびてゆく川根の子を育てる

【学校理念】 のびてゆく川根の子

学校教育目標

自ら学ぶ 心豊かな たくましい子

～かしこく・やさしく・たくましく～

<学校経営目標>

- ・かしこく(知)、やさしく(徳)、たくましく(体)のバランスのとれた教育活動の充実
- ・子ども、保護者、地域から信頼される学校づくり



えがお

重点目標

笑顔でガンバ👉 やってGO!

川根の子の「今」

- 素直で明るく、何事にもまじめに取り組むことができる。
- あいさつや履き物の整頓ができる。
- 全学年が関わり合い活動できる。
- 進んで読書をする子が増えている。
 - ・自分の力でやり切る経験が少ない。
 - ・自分の思いや考えをはっきりと伝えようとする意識が弱い。

<心づくり>

あたたかな人間関係づくり

- 道徳の授業、人権教育の充実
- 特別支援教育の充実（個に焦点を当てる）
- 生徒指導の機能を活かした授業実践
- 和文化教育を取り入れた「心の教育」の推進

川根の子の「明日」

(平成28年度児童評価目標)

- いじめ→0
- あいさつができる→100%
- 履き物の整頓ができる。→100%
- 黙って掃除をやり抜く。→100%
- 授業が楽しい・わかる→90%以上
- 自分にはよいところがある。→90%以上
- 温かな言葉遣いをする→95%以上

<学びづくり>

○学びの楽しさを実感できる授業

- ・付けたい力を確実につける**単元構想の工夫**
- ・「ユニバーサルデザイン」の視点を取り入れた授業改善
- 「わかる授業」「見通しの持てる課題」「学びの視覚化」
- ・子どもが夢中になって取り組む体験活動や言語活動
- ・「聴く・話す」の基礎基本の定着
- ・学習習慣の確実な定着(ノート指導、家庭学習)

<じまんづくり>

○自分への自信を深める活動

- ・充実感や達成感のある活動の設定(自分で、みんなで)
- ・健やかな体づくりの推進(体育、食育、生活習慣)
- ・ふるさと川根を感受する活動の設定(和文化、地域交流)
- ・縦割り活動、ペア活動を中心とした異学年交流
- ・人の役に立つ行動の習慣化(凡事徹底、ピアサポート)

<安心、安全な学校づくり>

～命を守る安全教育の推進～

保育園・中学校との連携

- 保小、小中連絡会 ○小中連携研修
- 児童と園児、児童と生徒との交流
- 「年長さんようこそ会」「保育園訪問」「和文化教育」
- 授業参観、保育参観

地域・保護者との連携

- 地域の教育力(ひと・もの・こと)を生かした体験活動
- 「読み聞かせ」「地域探検」「お茶学習」「お囃子」
- 「紙漉き」「陶芸」「お年寄りとの交流」等
- 家庭、地域への発信、受信(PTA活動、防災連絡会)



川根小の目指す職員 ～子どもや保護者、地域から信頼される職員～

子どもはみんな、自らよりよくなりたいという「成長の芽」をもっている。
常に子どもの幸福を価値判断の尺度とし、厳しさと温かさを持ち、「自ら伸びようとする芽」を精一杯支えよう。

子ども理解!

子どもと向き合い、ありのままのその子を受け止め、心の声に耳を傾ける。

笑顔で、あたたかなまなざしで

その子ならではのよさやもち味に共感し、育ちの過程をあたたかなまなざしで見守る。

チーム川根で!

職員みんなで考え、みんなで行動し、みんなで感動しながら子どもを育てる。